

宮城東部衛生処理組合告示第7号

宮城東部衛生処理組合財政状況報告書の作成及び公表に関する条例（昭和52年宮城東部衛生処理組合条例第3号）第2条第1項の規定により、平成20年度上半期における財政状況及び平成19年度決算状況を次のとおり公表する。

平成20年12月1日

宮城東部衛生処理組合

管理者多賀城市長 菊地 健次郎

平成20年度一般会計予算の執行状況は、歳入予算額13億円に対し、収入済額が5億6千211万6千80円で収入率は、43.2パーセントとなっています。

また、歳出については、支出済額が5億4千709万7千487円で、執行率は42.1パーセントとなっています。

1 平成20年度予算執行状況 (平成20年9月30日現在)

歳入

区 分	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
分担金及び負担金	1,262,668,000円	551,596,000円	43.7%
使用料及び手数料	505,000円	853,581円	169.0%
財産収入	18,738,000円	8,426,858円	45.0%
繰入金	10,000,000円	0円	0.0%
繰越金	1,000円	0円	0.0%
諸収入	8,088,000円	1,239,641円	15.3%
合 計	1,300,000,000円	562,116,080円	43.2%

歳出

区 分	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
議会費	2,412,000円	829,571円	34.4%
総務費	52,323,000円	21,793,643円	41.7%
衛生費	603,731,000円	207,257,095円	34.3%
災害復旧費	1,000円	0円	0.0%
公債費	634,534,000円	317,217,178円	50.0%
予備費	6,999,000円	0円	0.0%
合 計	1,300,000,000円	547,097,487円	42.1%

2 平成20年度分担金及び負担金の収入状況

(平成20年9月30日現在)

(1) 負担金

① ごみ処理費負担金

区分		予算現額	構成比	収入済額	収入率
市町		A	%	B	B/A %
1	多賀城市	275,261,595円	43.1	165,157,595円	60.0
2	七ヶ浜町	102,604,889円	16.1	61,564,889円	60.0
3	利府町	168,233,114円	26.4	100,941,114円	60.0
4	松島町	92,133,402円	14.4	55,281,402円	60.0
合計		638,233,000円	100.0	382,945,000円	60.0

② 投資的経費負担金

区分		予算現額	構成比	収入済額	収入率
市町		A	%	B	B/A %
1	多賀城市	53,875,964円	47.1	32,325,964円	60.0
2	七ヶ浜町	18,261,549円	15.9	10,957,549円	60.0
3	利府町	28,595,856円	25.0	17,157,856円	60.0
4	松島町	13,681,631円	12.0	8,209,631円	60.0
合計		114,415,000円	100.0	68,651,000円	60.0

③ 特別負担金

区分		予算現額	構成比	収入済額	収入率
市町		A	%	B	B/A %
多賀城市		510,020,000円	100.0	100,000,000円	19.6
合計		510,020,000円	100.0	100,000,000円	19.6

3 組合債の現在高

(1) 一般会計（平成20年9月30日現在）

借入先別		未償還元金	構成比	件数
1	財務省	734,296,244円	45.8%	3
2	郵政公社	867,852,383円	54.2%	2
合計		1,602,148,627円	100.0%	5

目的別	未償還元金	構成比	件数
衛生債	1,602,148,627円	100.0%	5
合計	1,602,148,627円	100.0%	5

4 組合有財産の現在高（平成20年9月30日現在）

土地	14,773.4	m ²
建物	8,188.0	m ²
物品（貨物自動車）	2	台
物品（作業用機械器具類）	1	台
財政調整基金	273,862,293	円

平成19年度一般会計決算

1年間の締めくくりである決算が10月議会で認定されましたので、そのあらましをお知らせします。

平成19年度の一般会計の決算額は、歳入は13億3千323万2千336円で、前年度（17億438万9千501円）に比べ3億7千115万7千165円、21.8パーセントの減、歳出は13億1千778万4千8円で前年度（16億8千666万1千835円）に比べ3億6千887万7千827円、21.9パーセントの減となりました。

歳入から歳出を差し引いた実質収支額は、前年度（1千772万7千666円）より227万9千338円少ない1千544万8千328円の黒字となっております。

歳入については、分担金及び負担金が、歳入総額の96.4パーセント（12億8千461万9千円）を占めており、組合の運営は、ほとんど組合を構成している市町の負担金で運営されており、それ以外の使用料及び手数料、財産収入、繰越金、諸収入は、3.6パーセント（4千861万3千336円）になっています。

歳出については、目的別に見ますと、公債費が最も多く、6億8千910万5千67円、次いで衛生費5億7千700万2千566円、総務費4千973万2千225円、議会費194万4千150円の順になっています。

また、性質別内訳については、人件費、公債費などの当初から支出を予定しなければならない義務的経費と、施設の維持管理経費に分類し、比較してみると、義務的経費は、歳出全体の69.0パーセントで支出額は、前年度より768万6千77円の減額となっております。

一方、施設の維持管理経費は、歳出全体の31.0パーセントと前年度に比べると、2千15万1千749円の減額となっております。

投資的経費は、平成19年度では事業がなかったことにより3億4千

104万円の減額になっております。

歳出全体を、組合を構成している市町住民1人あたりに換算すると9千901円支出されたこととなります。

平成19年度一般会計決算状況

歳入	1,333,232,336円	歳出	1,317,784,008円
分担金及び負担金	1,284,619,000円	議会費	1,944,150円
使用料及び手数料	838,519円	総務費	49,732,225円
財産収入	24,723,498円	衛生費	577,002,566円
繰入金	0円	災害復旧費	0円
繰越金	7,727,666円	公債費	689,105,067円
諸収入	15,323,653円	予備費	0円
市町民1人あたり	10,017円	市町民1人あたり	9,901円

(平成20年3月31日現在人口 133,091人)

平成19年度歳出の性質別決算状況

(単位：円、%)

性質別	内訳	19年度		18年度		増減
		決算額	構成比	決算額	構成比	
義務的経費	人件費	220,645,416	16.7	232,361,132	13.8	-11,715,716
	公債費	689,105,067	52.3	685,075,428	40.6	4,029,639
維持管理経費	物件費	296,518,856	22.5	331,120,078	19.6	-34,601,222
	維持補修費	111,514,669	8.5	97,065,197	5.8	14,449,472
投資的経費	建設事業費			341,040,000	20.2	-341,040,000
歳出合計		1,317,784,008	100.0	1,686,661,835	100.0	-368,877,827